

幸せな、明日のために

12月4日～10日は第69回人権週間です



人権週間

国連は世界人権宣言採択を記念して、採択日の12月10日を「人権デー」と定め、加盟国に人権の発展をさらに推進するよう呼びかけています。

法務省および全国人権擁護委員連合会は、「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定め世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚に努めてきたところです。

そして本年も、12月4日から10日までの1週間を「第69回人権週間」として各種啓発活動を実施します。

改めて人権を考える

あなたの人権は守られていますか？他人の人権を侵していませんか？この機会に人権についてもう一度考えてみませんか？皆さんが人権問題ではないだろうと感じたり、困りごとや心配ごと、また、子どものいじめ問題での悩みご

とがありましたら法務局に遠慮なくご連絡ください。相談は無料で秘密は固く守られます。また、電話による相談も行っているのでお気軽にお電話ください。

連絡先

- 千葉地方法務局匝瑳支局
(匝瑳市八日市場ハ678-3)
☎0479-72-0334
- 全国共通人権相談ダイヤル
☎0570-003-110
- 女性の人権ホットライン
☎0570-070-810
- 子どもの人権110番
☎0120-007-110



人権擁護委員の活動を紹介します

町の身近な
相談パートナー

人権擁護委員とは

人権擁護委員とは、町長が人権擁護委員にふさわしい候補者を選び、議会の意見を聞いた上で法務大臣へ推薦し、弁護士会や人権擁護委員連合会に意見を求めて検討したのち、法務大臣が委嘱をした方々です。

人権擁護委員は、「人権擁護委員会法」に基づき、さまざまな分野の人たちが、人権を擁護していくために、啓発・相談など積極的に活動しています。

人権擁護委員の活動

芝山町では、3名の人権擁護委員が人権問題・名誉侵害・労働問題、その他日常生活の中で起こるさまざまな問題の相談を受け付けています。

相談のほかにも、小学3



①

特設人権相談所の開設

開催日 12月12日(火)
午前10時～午後3時30分
場所 芝山町福祉センター
※常設相談 毎月第2火曜日
午後1時30分～3時30分

芝山町の人権擁護委員

- ・佐久間正二さん
- ・萩原 道夫さん
- ・簾 節子さん



問合せ 総務課行政係 ☎77-3901



②

年生を対象とした「人権教室」(写真①)、はにわ祭では啓発活動(写真②)を行っています。町の身近なパートナーとして、親身に相談に応じてくれます。困ったことがありましたらお気軽にご相談ください。

芝山小学校 < 2年2組担任 > むらた 村田こと乃先生

Q ▶ 子どもの頃の思い出

A ▶ 小学校4年生のときに姉妹校だった韓国の小学校に行ったことです。そこでは韓国舞踊を見たりホームステイをさせてもらいました。そのときにもらったブレスレットは今でも宝物です。

Q ▶ 教員を目指したきっかけ

A ▶ 小学校5・6年生のときの担任の先生が大好きで、私も恩師のような教員になりたいと思ったからです。

Q ▶ 児童たちの魅力

A ▶ キラキラした笑顔です。子どもたちの笑顔から毎日元気をもらっています。身近で成長を感じることができ充実した日々を過ごしています。

Q ▶ 挑戦してみたいこと

A ▶ 高校生のときにやっていた弓道をまた始めたいです。いずれは地域の大会に出てみたいです。



好きな言葉

「雨垂れ石を穿つ」

小さな力でも努力を続ければ成果を得られるという意味です。コツコツと努力したいです。

教頭先生 EYE

村田こと乃先生は、この4月に新規採用教員として芝山小学校に着任されました。2年2組の学級担任として、子どもたちと共に、明るく元気に頑張っています! ピアノ演奏が得意で、学校行事では校歌の伴奏を務めます。部活動では、金管部の指導に一生懸命あたっています。また、栽培や清掃活動の担当として、学校美化に努めてくれています。花壇には、村田先生や栽培委員の子どもたちの努力により、四季折々の植物が咲いています。そして、何より、教材の研究に励み、分かりやすい授業づくりを心掛けています。そんな村田先生のパワーの源は、子どもたちの笑顔と大好きな焼肉だそうです!!



- ☆とっても優しくてかわいい!
- ☆授業が丁寧でわかりやすい!
- ☆何を着ても似合うよ
- ☆はにわ祭の古代人の衣装がとっても似合ってた!
- ☆ピアノが上手で、色んな曲を弾いてくれるよ。校歌も弾いてくれた!



**芝山町消防団
 総務大臣感謝状を受領**

消防団OBで構成される「火災災害時協力隊」が今年4月に「機別消防団員」となり、芝山町消防団は団員数が大幅に増加しました。その功績により、10月25日、総務省で総務大臣から感謝状を授与されました。

代表として感謝状を受け取った小川総夫団長は「退団後も消防団活動に携わっていただけたおかげで、感謝状を受領することができました。引き続き防災活動の励みにしていただきたい」と語ってくれました。

